

futbol y vida



Poco a poco ...
Poco a poco ...

代表決定戦を制し**三年連続**二次トーナメント進出!!
厳しい闘いはここからスタートする!!

「片倉史上最弱チーム」が奮闘、三年連続二次トーナメントに進出!!

更に進化した“K's football style”で選手権に挑み、結果を出す!!

9月15日(日)、**第103回**選手権予選一次トーナメント代表決定戦 **VS 中大杉並高校**が、**日本文化大学サクラフィールドグラウンド**で行われました。9月に入り未だに記録的な猛暑が続く中、この日もキックオフ時(9:15)には、既に気温は30℃を越えていました。厳しい夏のトレーニングを経験してきた片倉高校でも多少メゲル暑さでした。また、この時期は文化祭と日程が重なり、部活と行事を両立させながらトレーニングをしますが、メンバーが揃わなかったり、最終日翌日が決定戦ということもあり、いつも以上に疲労が残っていたと思います。



⚽**三年連続**二次トーナメント進出を目指す⚽

選手権一次トーナメント代表決定戦 VS 中大杉並高校 負けられない闘い!!

片倉高校のキックオフでスタート。最初の相手の布陣を見ると片倉シフト?を敷かれ、明らかに対策を練ってきたように感じました。それでも立ち上がりから攻勢に出て相手ゴール前に迫ります。しかし、さすがに代表決定戦まで勝ち上がってきたシード校です。相手GKのファインプレーもあり、前ゲームまでのように簡単にはゴールは奪えません。センターだけではなくサイドも使いながら次第に圧力を強めていきます。そして、前半10分に、スルーパスに抜け出した**歳森(3年)**がGKを交わし無人のゴールにシュートを決め先制しました。公式戦では早い時間での先制点が勝負を左右するだけに、これで一気に気持ちが楽になりました。その後も、カウンター以外は相手にチャンスを作らせずに、15分、25分に追加点を決め、前半を**3-0**で折り返します。



本当の闘いは、強者揃いの二次トーナメントからである!!

後半は、相手チームよりも暑さとの闘いとなりました。10時の地点で気温は33℃と猛暑日に迫る勢いでした。人工芝のピッチ上はもっと気温は高いと思います。この夏の厳しいトレーニングを乗り越えてきた片倉高校でしたが、この日の暑さは身体に応えたようです。そのため、攻めてはいるものの時間の経過とともにイージーなミスが目立ちカウンターからピンチを作られることがありました。それでも今大会無失点の守備陣は体を張ってゴールを死守します。すると後半20分過ぎに、相手の隙をついて待望の追加点を奪い、タイムアップ直前にもダメ押しの1点を加えて結局**5-0**で勝利し、**三年連続**で二次トーナメント進出を決めました。



⊕勝利の瞬間喜びを分かち合う⊕

しかし、一次トーナメントを勝ち抜いたことはあくまでも通過点であり、今年度の関東大会・インターハイ都大会での課題の克服や今年度の目標を超えたわけではありません。10月からスタートする選手権二次トーナメントで、ひとつでも多く勝ち上がれるように、早速、チームは決定

戦の翌日から**明大八王子高校**グラウンドで合同トレーニングを行いました。

片倉高校サッカー部は、「この夏も、東京で一番走って鍛えてきた!!」という自信のもと、「**K's football style**」の更なる**進化計画**は継続中です。明日はいよいよ抽選会です。楽しみはまだ続きます。



⊕片倉高校サッカー部史上最弱チームは、今年度三回目の都大会で結果を出す!! ⊕

<After the Game>

選手権一次トーナメント代表決定戦に勝利し、**三年連続選手権二次予選進出**を決めました。そして、今年度**片倉高校サッカー部** '**初**'の**三大会**全て上位大会(都大会)への出場となります。

選手権予選の三ゲームには保護者やOB、クラスメイトを始め、多くの方が会場まで足を運んで応援に来てくれました。また、養護教諭の**高野先生**には毎回差し入れを、応援団長の**森さん**や**兼島先生**には激励を頂きました。本当に感謝です。ありがとうございました。

ここ数年は、嘗ての教え子たちが子どもを連れて応援に来てくれます。嬉しいものです。そして、今回は30年前のサッカー部員の子どもが、対戦相手のメンバーに入っていました(この日は出番なし)。こんな偶然ありますか?これも、サッカーを通して得た縁です。ゲーム終了後には、教え子夫婦と昔話に花が咲きました。何年経っても、青春時代に一緒に過ごした「密」な時間はいい思い出として残っています。そして、たくさん苦労した分深く刻み込まれています。貴重な体験は子どもの成長を促します。親から子どもへ大切なものはしっかりと引き継がれていくのです。昨今、部活動の在り方も色々と言われているようですが、残念ながらこのような奇跡的な出来事を知らないのでしょうか。最後までやり切った人間しか分かりません。これがあるから永久に止められませんね。



⊕嬉しいツーショット⊕